

徳島県立あすたむらんど子ども科学館にて、 「家の中のおじゃま虫 inあすたむらんど」を開催

3月2日（土）、徳島県立あすたむらんど子ども科学館にて、「家の中のおじゃま虫 inあすたむらんど」を開催しました。啓蟄※（3月5日）にあわせて開催された当イベントでは、ゴキブリ標本づくり、虫ケア講演会、害虫相談会が実施され、約60名の方に虫ケアの大切さについて啓発しました。徳島県とアース製薬は、2021年7月に包括連携協定を締結し、感染症の予防・啓発や教育の振興等について、連携を進めています。加えて、2023年9月には「ワンヘルス推進に向けた連携協定」も締結し、蚊やマダニ等の害虫が媒介する感染症の予防・啓発について、連携を図っています。

※啓蟄（けいちつ）：二十四節気の一つ。春の暖かさを感じて、冬ごもりしていた虫が外に這い出てくるころのこと。（コトバンクより）



当社 研究部 野村係長が実施したゴキブリ標本づくりには約10組の親子が参加



当社 研究部 有吉マイスターがゴキブリ・蚊・トコジラミ・アタマジラミについて講演



害虫についてのパネルや生体・標本を展示し、相談会を実施